

2学期のラストスパート



朝夕の冷え込みが日一日と厳しくなり、紅葉した木々が伊香具小学校の校区を美しく彩る今日この頃です。今年もあと1ヶ月あまりとなり、気忙しい気持ちになります。また、長浜市内でも新型コロナウイルスの感染例が報告され、継続して感染防止に全力で取り組まなければならないと危機意識を強くもっています。

11月に行いました「学習発表会」や「マラソン大会」等の学校行事では、感染症対策等でご家庭のご協力をいただき、無事に実施することができました。学校行事は「学習」ですので、その過程が重要であり、最終的に児童が充実感を十分に味わえることが目的です。それぞれの児童が目標をもち、練習を通して成長し、本番では、どの児童にも輝く笑顔が見られました。有意義な体験ができ、保護者の皆様に感謝申し上げます。

さて、4月・5月の臨時休校によります学習の遅れも、主要教科ではほとんど取り戻すことができました。各学級、2学期の終業式がよい形で迎えられるようラストスパートをかけています。



人権週間を前に～自己肯定感の向上を～



自らの存在をかけがえのないものと肯定的に受け止める感情、それが自己肯定感です。この感情が高くなれば、少々のことではめげない意思力、そして自らの潜在的な伸びしろを意欲的に拓こうとする行動力が強くなると言われています。

その向上を図るための推進力は、もちろん児童自身の努力ですが、この推進力に他の力が加われば、児童の自己肯定感は飛躍的に向上するのです。その力とは、私たち教職員や保護者様の働きかけであり、このコロナ禍の中で、重要な役割を果たすものであると考えています。

そこで、本校では、次の7つのことを大切に、自己肯定感の向上を図っています。

- ①どんなときも「あなたの味方」という思いを児童に伝えること。
- ②児童が積み重ねる成功体験を見逃さず、必ず心を込めてほめること。
- ③児童一人一人の努力の歩みを、成果以上に評価し、認めること。
- ④児童の思いに傾聴し、それをまるごと受容すること。
- ⑤「ありがとう」という感謝の意を児童にしっかりと伝えること。
- ⑥児童に目標をもたせ、それをやりきらせること。
- ⑦児童が「今日も楽しみな日が始まった」と学校生活を迎えることのできる毎日にあること。



今後も、本校は、このようなことを心に留め、児童一人一人に寄り添い、自己肯定感の向上に真摯に取り組んで参ります。伊香具小学校では、12月4日～10日までを『人権週間』とし、自分を見つめ直し、差別やいじめを許さない人権尊重の態度を育成する取組をしています。人権週間の取組や2学期のまとめの学習を通し、自己肯定感を高めていきたいと考えております。ご家庭でも、ご理解とご協力をお願いいたします。



学校行事



日	曜日	行 事
3	木	5年生 茶道体験 委員会活動(4・5・6年)
4	金	人権週間(～10日)
9	水	5年生 茶道体験
10	木	人権集会 5年生 茶道体験 クラブ活動(4・5・6年) 3年生 クラブ見学
11	金	スマホ人権教室(下学年2校時、上学年3校時)
17	木	5年生 チャレンジテスト 字会
18	金	ラブリー・ブックデー
22	火	4・5・6年生 学びの基礎チャレンジ
24	木	給食終了 学級懇談会
25	金	2学期終業式
26	月	冬季休業(～1月5日)



先生、さん、お世話になります！

4年担任・ が11月24日より、出産のためお休みをいただきました。代替教諭として、2学期の末まで 先生に4年担任をお願いします。また、10月よりスクール・サポート・スタッフとして さんに学校の様々な仕事をいただいています。どうぞよろしくお願いいたします。

11月7日 学習発表会

コロナ禍のなか、例年11月に実施している「あたたかい心のふれあう会」を中止し、「あたたかい心がふれあうこと」「伊香具のよさを感じること」をテーマにした学習発表という形で実施しました。参観いただきましたみなさま、ありがとうございました。



1年生「くじらぐも」



2年生「お手紙」



3年生「伊香具に伝わる話」



4年生「ごんぎつね」



5年生「びわ湖の再発見」



6年生「一つのまゆから」